

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/8)

認定番号:0187-1507, サービス名称:ProActive for SaaS プレミアム, 事業者名称:SCSK株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須 2017/5/15
- 事業所・事業				
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須 SCSK株式会社
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須 1969年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)	47年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須 〒135-8110東京都江東区豊洲3-2-20豊洲フロント
	事業所数(国内、国外)		国内:12拠点	
	主な事業所の所在地		東京:7拠点、大阪:2拠点、愛知:1拠点、広島:1拠点、福岡:1拠点	
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須 システム開発 ITインフラ構築 ITマネジメント BPO ITハード・ソフト開発
- 人材				
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須 谷原 徹
			代表者写真	選択 記述有り(*)
			代表者年齢	選択 記述無し(*)
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)	記述無し(*)
7	役員	役員	役員数	選択 記述有り(*)
			役員氏名及び役職名	記述有り(*)
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択 記述無し(*)
- 財務状況				
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須 258,348百万円(2017年3月期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択 記述有り(*)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須 21,152百万円(2017年3月期)
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述有り(*)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
15		上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択 記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(一財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/8)

認定番号:0187-1507, サービス名称:ProActive for SaaS プレミアム, 事業者名称:SCSK株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
16	財務信頼性	財務監査・財務データの状況	選択	記述有り(*)
17		決算公告	決算公告の実施の有無	記述有り(*)
- 資本関係・取引関係				
18	資本関係	株主構成	選択	記述有り(*)
19	取引関係	大口取引先	選択	記述無し(*)
20		主要取引金融機関	選択	記述無し(*)
21		所属団体	選択	記述無し(*)
- コンプライアンス				
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	選択	記述有り(*)
23		専担の部署・会議体	選択	記述有り(*)
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	必須○	情報セキュリティ管理規程 情報セキュリティ管理細則 個人情報保護規程 個人情報保護細則 個人情報取り扱いに関する細則
				上記の文書類の経営陣による承認の有無
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	選択	記述無し(*) 記述無し(*)
26		ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	必須	無し 無し
- サービス基本特性				
27		サービス名称	必須	ProActive for SaaSプレミアム
28		サービス開始時期	必須	2014/2/1 無し
29		サービスの基本タイプ	必須	アプリケーションサービス

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(一財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/8)

認定番号:0187-1507, サービス名称:ProActive for SaaS プレミアム, 事業者名称:SCSK株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
30	サービス内容 サービスの内容・範囲	申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述>	必須	「ProActiveE2」は「環境の変化に強く、永く使える。成長する企業のERPパッケージ。」をベースコンセプトに、会計に始まり、販売・購買在庫、資産管理、人事・給与・人材マネジメント・勤怠、生産まで、全16の業務システムで構成されたERPパッケージです。 「ProActive for SaaS」は、ProActiveE2の機能をセキュアなクラウドプラットフォームで利用できる安心のクラウドERPソリューションです。 短期導入やコストの大幅低減など、SaaSとしてのメリットを最大限に享受できる最適なシステム環境とシステム利用に際して必要となる以下の基本的なサービスをオールインワンでご提供します。 【サービス提供範囲】 ・ライセンス保守 ・保守サービス(運用監視、バックアップ取得、法改正・バージョンアップ) ・ヘルプデスクサービス
		他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合せて500字以内で記述>		無し
31	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲(契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	基本的に対応不可
32	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)	必須○	6ヶ月前
		告知方法		書面による通知
33	サービスの変更・終了後の対応・代替措置	対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略	必須	有り: 事前にお客様に対して代替サービスへの移行等の提案を行います。
		基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略		無し
		契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無		無し(契約終了時に削除)
34	サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須○	問合せ先名称:ProActiveヘルプデスク 電話:0120-16-1766 メール:proactive_e2desk@scsk.jp 受付時間:9:30~17:30
35	課金方法	従量部分の課金方法	必須	利用モジュール数、利用ユーザ数、グループ企業数、ディスク容量
		固定部分の課金方法		サービス基本料金
36	サービス料金	初期費用額	必須	個別見積 ※契約時に個別見積りさせていただきます。
		月額利用額		サービス利用料(月額):100,000円~(税別)
		最低利用契約期間		12ヶ月
37	解約時ペナルティ	解約時違約金(ユーザ側)の有無と、違約金がある場合はその額	必須	最短利用期間の残期間分のサービス料金を違約金として申し受けます。
38	利用者からの解約事前受付期限	利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、有りの場合はその期限(何日・何ヶ月前かを記述)	必須	90日前

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(一財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/8)

認定番号:0187-1507, サービス名称:ProActive for SaaS プレミアム, 事業者名称:SCSK株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	99.99%(2016.4.1-2017.3.31の実績)
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン1 対策参照値99.5%以上
		サービス停止の事故歴		1回(2016.4.1-2017.3.31の実績)
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	記述有り(*)
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		記述有り(*)
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	記述有り(*)
42	認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 27001など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	記述有り(*)
43	個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	プライバシーポリシーとしてHPIに明示しています。 (https://www.scsk.jp/privacy.html)
44	脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	記述有り(*)
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		記述有り(*)
45	バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	日次
		世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	1世代
46	バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	記述有り(*)
47	受賞・表彰歴	ASP・SaaSIに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	記述有り(*)
48	SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	標準ではSLAは提供しておりません。 SLA締結が必要な場合は、お客様ごとの個別契約といたします。
49	サービス利用量	利用者数 (申請したASP・SaaSのサービスの利用者ライセンス数 (同時接続ユーザ数か、実ユーザ数かも明示))	選択	記述有り(*)
50		代理店数	選択	記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(一財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/8)

認定番号:0187-1507, サービス名称:ProActive for SaaS プレミアム, 事業者名称:SCSK株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等				
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	必須	ProActiveE ²
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	「ProActiveE ² 」は、1993年に国産初のERPパッケージとして発売開始したSCSKの自社開発ERPパッケージです。連結決算の早期化、連結経営のスピード化を実現する「グループ共通システム導入」などの多くの事例を有しております。国際財務報告基準(IFRS)など大きな会計基準の変更やOS、ミドルウェアの進化にも迅速に対応し、統合されたビジネスプロセス、一元管理されたデータをもとに、迅速な意思決定を実現するための経営を支えるシステム基盤を提供します。
52		主要ソフトウェアの提供事業者	必須	SCSK株式会社
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	選択	記述有り(*)
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		記述有り(*)
54	セキュリティ	死活監視(ソフトウェア、機器)	必須○	死活監視の対象はアプリケーション、サーバ・ストレージ5分毎に監視 サービスが停止した場合、検知後速やかにお客様管理者への通知を行います。その後、サービス復旧まで、適宜状況連絡を行います。
		障害監視(ソフトウェア、機器)	必須	有り
55		障害監視の有無	必須	有り
56		時刻同期	必須	NTPにて同期
57		ウイルスチェック	必須○	ウイルスチェック導入済み パターンファイルは日次更新
58		記録(ログ等)	必須○	有り: 保存期間は6ヶ月
59		セキュリティパッチ管理	必須○	随時調査を行い、重要なパッチについては、迅速に適用します。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(一財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/8)

認定番号:0187-1507, サービス名称:ProActive for SaaS プレミアム, 事業者名称:SCSK株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
- ネットワーク					
60	回線	推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須 インターネット	
			ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須 サービスを提供するデータセンターとお客様拠点間の回線部分については、責任を負いません。	
61	推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	無し	
62	推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	PC: Windows Vista Business、7 Professional、8 Pro、8.1 Pro、10	
		利用するブラウザの種類	必須	Internet Explorer7、8、9、10、11	
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無	必須○ 有り: ファイアウォール	
64		不正侵入検知	不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知の有無	必須 無し	
65		ネットワーク監視	事業者とエンドユーザとの間のネットワーク(専用線等)において障害が発生した際の通報時間	選択	記述有り(*)
66		ID・パスワードの運用管理	IDやパスワードの運用管理方法の規程の有無	必須○	有り
67		ユーザ認証	ユーザ(利用者)のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	必須○	ユーザID・パスワードによる認証
68		管理者認証	サーバ運用側(サービス提供側)の管理者権限の登録・登録削除の正式な手順の有無	必須○	有り
69		なりすまし対策(事業者サイド)	第三者による自社を装ったなりすましに関する対策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方法	必須	企業認証SSL
70	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏洩対策、データの暗号化等)	選択	記述有り(*)	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(一財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/8)

認定番号:0187-1507, サービス名称:ProActive for SaaS プレミアム, 事業者名称:SCSK株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- ハウジング(サーバ設置場所)				
71	施設建築物	建物形態	データセンター専用建物か否か	必須 専用
72		所在地	国名、(日本の場合は地域ブロック名(例:関東、東北))	必須 日本・関東圏
73		耐震・免震構造	耐震数値	必須 震度6強 無し(マシン室に免震設備有り)
	免震構造や制震構造の有無			
74	非常用電源設備	無停電電源	無停電電源装置(UPS)の有無と、UPSがある場合は電力供給時間	必須 UPS有り、5分
75		給電ルート	別の変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自家発電機、UPSを除く)	必須 確保済み(2ルート)
76		非常用電源	非常用電源(自家発電機)の有無と、非常用電源がある場合は連続稼働時間の数値	必須 有り:24時間
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	自動消火設備の有無と、ある場合はガス系消火設備か否か	必須 有り:ガス系(ハロン)
78		火災感知・報知システム	火災検知システムの有無	必須 有り(超高感度煙感知機、火災報知機)
79	避雷対策設備	直撃雷対策	直撃雷対策の有無	必須 有り(避雷針)
80		誘導雷対策	誘導雷対策の有無と、対策がある場合は最大対応電圧の数値	必須 有り、最大対応電圧値:8.4KV
81	空調設備	十分な空調設備	空調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容	選択 記述有り(*)
82	セキュリティ	入退館管理等	入退室記録の有無と、入退室記録がある場合はその保存期間	必須 有り、保存期間=12ヶ月 有り、(稼働時間)24時間365日、(監視範囲)ビル入退館、マシン室の入退室箇所、マシン室内、(保存期間)3ヶ月
			監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間	
		個人認証システムの有無	有り	
83	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須 有り 有り	
		保管管理手順書の有無		
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択 記述無し(*)	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(一財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (8/8)

認定番号:0187-1507, サービス名称:ProActive for SaaS プレミアム, 事業者名称:SCSK株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- サービスサポート				
85	連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	必須○	ProActiveE2サービスデスク 電話：0120-16-1776 メール：proactive_e2desk@scsk.jp
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		無し
86	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	平日9:30-17:30(祝祭日、年末年始除く)
		メンテナンス実施時間		第三水曜日19:00~24:00
87	サポート対応	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)	選択	記述無し(*)
		放棄率の実績値(単位:%)		記述無し(*)
		応答時間遵守率の実績値(単位:%)		記述無し(*)
		基準時間完了率の実績値(単位:%)		記述無し(*)
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	・ProActiveE2に関する操作・機能・運用説明 ・操作ミスに対するリカバリー操作 ・業務内容・法令など通常業務に関するお問合せ対応 ・システムインフラに関するお問合せ対応
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電話・メール
89	サービスダウンしない仕組み	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等)	必須	有り: サーバ及びネットワークに冗長構成を採用しています。
90	事故発生時の責任と補償範囲	ASP・SaaS事業者の事故責任の範囲と補償範囲が記述された文書の有無、有る場合はその文書名称	必須	ProActive for SaaS利用契約書
91	メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	利用者への告知時期(1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)	必須○	2営業日前 ※メンテナンスは契約書に定められた日時により実施
		告知方法		e-mailによる告知を行います。
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有り
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有り: メールにより通知いたします。
93	定期報告	利用者への定期報告の有無(アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	有り

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(一財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。